

問い合わせ窓口
～お気軽にお問い合わせ下さい～

地域包括ケア病棟“彩り(いろどり)”、訪問看護、老健やましろ(入所・ショートステイ・通所リハビリ)の利用をご希望の方は、以下までお問い合わせ下さい。

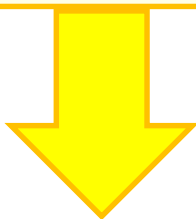
0774-73-1818

(京都山城総合医療センター 地域医療連携室)

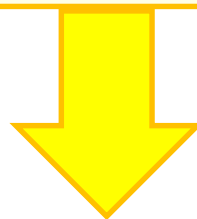
又は、**0774-73-0359**

(老健やましろ)

※ 医療や介護の状況、希望される入院(入所)期間などによって適切に振り分けさせていただきます。



地域包括ケア病棟



入所・ショートステイ
通所リハビリ

山城ケア病棟 検索



国民健康保険山城病院組合からのお知らせ ～住み慣れたこの地域で住み続けるお手伝いをさせていただきます～

<国民健康保険山城病院組合の概要>

国民健康保険山城病院組合には、京都山城総合医療センター（以下、山城医療センター）と介護老人保健施設やましろ（以下、老健やましろ）があります。平成26年8月より、山城医療センターの病棟の一部を、地域包括ケア病棟（57床）に転換、平成28年6月より訪問看護部門を設立し、訪問看護師、訪問リハビリを実施しています。平成19年に設立した老健やましろは、入所（100床）の他、ショートステイ、通所リハビリテーションを実施しています。



<地域を支える取り組みについて>

地域の皆様が、高齢になっても住み慣れたこの地域で住み続けることができるよう、以下の取り組みを行っています。

① 地域包括ケア病棟“彩り(いろどり)”

リハビリを目的とした入院、介護者の負担軽減のための入院（レスパイト）、飲み込み機能（嚥下）評価目的の入院など、積極的に受け入れを行っています。リハビリ科スタッフによる機能訓練の他、昼食前には集団体操を行い、患者さんの機能維持・向上に努めています。



昼食前の集団体操の様子

② 訪問看護部門

看護師による訪問看護と、リハビリ科スタッフによる訪問リハビリテーションを実施しています。看護師による訪問看護では、がんや難病の患者さんへの訪問の他、小児の訪問も行っています。訪問リハビリテーションでは、ご自宅に訪問し、自宅の環境下でのリハビリを行っています。

③ 退院支援室・ソーシャルワーカー（社会福祉士）

地域の関係機関（在宅医・ケアマネジャー・訪問看護師など）と連携し、安心して退院して頂けるお手伝いをしています。また、ソーシャルワーカーが、地域包括ケア病棟“彩り”の受け入れ窓口となっています。

④ 老健やましろ

・入所（100床）

要介護1～5の方で介護を必要とする高齢者に1ヶ月以上入所して頂き、家庭生活への復帰・継続を目指す施設です。医師・看護師・薬剤師・リハビリ専門職・栄養士・介護士・ケアマネジャー・支援相談員など多職種のスタッフが連携し、利用者一人ひとりの状態や目標に合わせ、自立を支援させていただきます。老健では、専門的なりハビリテーションに加え、普段の生活にもリハビリテーションを取り入れています。

・ショートステイ（空床利用）

在宅で生活されている要支援1～5の方で、介護されているご家族のご不在時や介護負担の軽減等のため短期間ご入所していただき、日常生活のお世話をさせていただきます。

・通所リハビリ（定員20名/日）

在宅で生活されている要支援1～要介護5の方に、施設に通って頂き、リハビリ、健康チェック、食事、入浴、レクリエーション等のサービスを提供させていただきます。送迎サービスもさせていただきます。

※ショートステイと通所リハビリは、担当のケアマネジャーよりお申し込みください。イメージ図

